

インフルエンザ予防・対策

先日厚生労働省より、例年より早いインフルエンザ流行シーズン入りしたと発表がありました。毎年猛威を振るっている脅威的な存在ですが、私たちソフトハウスビジネスでは、そんな脅威に負けないよう、予防、対策に努めてまいります。今回はソフトハウスで行っているインフルエンザの予防、対策についてご紹介させていただきます。

インフルエンザの主な感染経路

- 飛沫感染・・・感染者が咳やくしゃみによって飛散した粒子を、健康な人が口や鼻から吸い込む。
- 接触感染・・・感染者が手で覆って咳やくしゃみをする、その状態でドアノブ等に触れる。その部分を健康な人が触れて、その手で口や鼻を触る。

予防・対策

①手洗い

感染を予防するために一番基本的な対策です。社内各所に、アルコール消毒できるよう消毒液を設置しています。また、社内でインフルエンザ予防の一環として、正しい手洗いの仕方についてレクチャーを受けました。



②咳エチケット

咳やくしゃみが出るときに他人にうつさなようにする、これは当たり前のことですがそういったエチケットが必要です。咳やくしゃみの症状が出る人は必ずマスクを着用するようにしています。咳やくしゃみが出そうなときは人がいない方向へ。またもしマスクが無い場合、ティッシュ等で口と鼻を覆う等の心がけが大事です。

③職場の清掃

5Sを心掛け、机の上や、床などほこりが立ちそうなところはきれいにしています。また私たちには部署共有のノートPCや、プロジェクター等が有り、複数の方が使用しています。共有の物品に対しても清潔に扱うよう心がけてます。

2009年新型インフルエンザが世界規模で流行した際、ITサービスの継続性にも影響することを認識したことも印象に残っています。私たちソフトハウスは、私たちが居ることによってお客様に安心を与えられるという集団を目指しています。全員が体調を崩さないよう心がけることで、要望や相談にすぐ対応できる環境作っていき、これをITサービス継続性を保つ事につなげていきます。私たちの部署でも数年前のインフルエンザ流行した時に発症してしまった人もおりました。今年も残すことあと僅か、予防、対策に心がけて、全員元気に今年一年を締めくくられるように努めていきます。12月に入り季節の変わり目で、体調を崩しやすい時期です。

**インフルエンザに限らず、風邪をひかないよう健康管理に気をくばり、
全員で体調管理をしっかりしていくことで、
お客様への最高のパフォーマンスを提供していきます。**
